

# 編 集 後 記

忠類地域読本編集委員会副編集長

第5・6・7・8・9期忠類地域住民会議委員

五十嵐 克 幸

この度、忠類地域読本「TAKE PRIDE ～ふるさと忠類の現在・過去・未来～」を無事に発刊することができました。

これまで長らくの間、実現に向けて模索してまいりましたが、やっと完成し、安堵の気持ちでいっぱいです。

思い返せば8年前、第6期忠類地域住民会議のことでした。幕別町と合併して10年が経ち、忠類の子ども達は地域に特化した学習をすることがなくなり、幕別町全体の学習を進めていることが話題になりました。これをきっかけに、私たち忠類地域住民会議委員は、先人の皆様が歯を食いしばって原野を開拓し、この地に忠類村をつくり上げた尊い足跡を、忠類地域に今生きる私たちがこの地域のために将来何が残せるかを、子ども達にいかに伝えていくかを協議してまいりました。第7期、第8期忠類地域住民会議を経て、地域学を進め郷土愛を醸成する具体的方策として忠類地域読本という形にすることを目指してまいりました。そして、今期の第9期忠類地域住民会議において、その活用の具体案を協議できることはこの上ない喜びです。

編集を進める中で、過去の写真や資料を集めるために奔走したこと、原稿の寄稿をご自宅までお願いにあがったこと、一日の仕事を終えた疲れた体で夜遅くまで何度も編集会議を重ねたこと…。大変に思うこともありましたが、全ては子ども達の忠類を愛する心が少しでも深いものに、大きいものに、強いものに育ててほしいと願う気持ちが原動力となりました。忠類で育った子ども達が、いつしか他の土地で活躍し、「私の出身は忠類です。忠類はこんな素晴らしいところです。」と胸を張って会話している姿があることを願ってやみません。

最後になりましたが、本誌編集にあたり、原稿を寄稿していただきました皆様をはじめ、編集に携わっていただきました全ての皆様に、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

令和5年6月

---

---

忠類地域読本

TAKE PRIDE～ふるさと忠類の現在・過去・未来～

令和5（2023）年6月30日発行

発行 幕別町

監修 忠類地域住民会議

編集 忠類地域読本編集委員会

編集長	赤石裕元
副編集長	五十嵐克幸
副編集長	鈴木木亜希子
編集委員	武内悠紀夫
編集委員	邊見秀明
編集委員	鳥毛浄生
アドバイザー	小林秋良